

# 22

派手さとは無縁。少し上級の味わい。

## 槍ヶ岳まで行かない「裏銀座」

2泊3日

歩行時間：22時間30分  
総距離：約33km



1 湯俣の噴湯丘は、国の天然記念物。ルートからはわずかに外れた場所であり、時間があれば立ち寄りた。2 白い砂礫の山容が美しい野口五郎岳。このあたりは起伏が少なく歩きやすい。その山頂直下の野口五郎小屋を宿泊に使う計画も立てられる。3 烏帽子小屋からは往復1時間程度で見た天を刺すルックスはとても絵になる。

**高** 瀬ダムの真上にあるブナ立尾根を起点とするのが、北アルプス屈指の人気を誇る裏銀座コース。4～5泊かけて最終的には槍ヶ岳を目指す縦走路だが、途中で湯俣に下りる周回ルートならば、2泊3日で鋭く屹立する烏帽子岳や柔らかな印象の野口五郎岳の対比を味わったうえに、下山時には湯俣の温泉を楽しむ。槍ヶ岳まで行かず、これで満足する人も多くに違いない。

ブナ立尾根は北アルプス三大急登とい

われるが、実際は非常に整備が行き届き、歩きやすい道だ。マイカーを使うと七倉からの歩行には時間がかかるとはいえ、体力的にはそれほど苦しくはない。烏帽子岳から野口五郎岳への縦走路も同様だ。それに対し、下りに使う竹村新道は「激」がつく急坂である。だが尾根から見下ろす赤茶けた湯俣川の風景が美しい。最後は高瀬川沿いの緩やかな道。その歩きやすい道は、厳しい竹村新道のあとのウイニングロードのようである。



### ACCESS

マイカーの場合、登山口にもっとも近い駐車場はゲートがある七倉。ここが起点となる。ただし、タクシーであれば高瀬ダムの湖畔までさらに入ることができ、往復2～3時間は時間が短縮できる

### ADVICE

2泊3日想定の中、もっとも大変なのは2日目。長丁場なうえに、湯俣を経由する竹村新道は北アルプス屈指の急坂で知られる。その道を下る際には膝をやらされる人も多く、注意が必要だ

# 23

登りはつらいが、景色は上々!

## 縦走感を楽しむ槍ヶ岳

2泊3日

歩行時間：21時間20分  
総距離：約28km



1 奥丸山は絶好の展望地。前日に歩いた南岳から槍ヶ岳への稜線が真正面に見え、達成感に浸れる。2 南岳から縦走していくと、槍ヶ岳がどんどん近づいてくる。その手前の岩稜帯はいかにも高山といった趣で、歩き甲斐はたっぷり。3 南岳新道を使う人は多くはないが、歩いている途中で眼下に見られる広い谷間の風景は北アルプスでもなかなか見られない特筆すべきものだ

**登** 山者憧れの槍ヶ岳には、上高地側の槍ヶ岳から新穂高温泉側の飛騨沢の登山道を使い、短時間・短距離で往復する人が多い。だが、それらふたつのルートは槍ヶ岳を眺めながら歩ける時間が非常に短く、槍ヶ岳を堪能できるとはいいがたい。そこで僕がおすすしたいのが、槍ヶ岳に向かって南岳から縦走していき、下山時には槍ヶ岳の展望台として名高い奥丸山を通るルートだ。

ただし、稜線までには険しい登りが続

く南岳新道を使わねばならず、奥丸山經由の登山道は時間がかかる。体力と気持ちに余裕がない人へ安易に推薦するわけにはいかないのだが、南岳新道から見下ろす景色はすばらしく、それだけの価値があるコースだと断言しよう。

ちなみに、槍ヶ岳西鎌尾根から奥丸山に向かう登山道を難路と紹介する人もいるようだが、実際はていねいに整備され、歩きやすい。しかし登山者は少ないので、注意は怠らないように。



### ACCESS

新穂高温泉にはいくつかの駐車場があり、高山からの定期バスも通年運行されている。松本から平湯温泉を経由するバスも利用できるため、帰りは上高地に向かうルートを作ることも可能だ

### ADVICE

槍ヶ岳からの下山には、今回の奥丸山ではなく、飛騨沢を通る登山道も使え、時間を短縮できる。コース上では南岳の小屋やテント場も利用できるため、状況に応じて宿泊場所を変えてもいい